

まつもと市議会だより



城下町松本フェスタ組織委員会提供

昨年度までの松本城レーザーマッピングから、今年度はプロジェクションマッピングへ。
バレンタインデーの2月14日まで開催中です。

contents

② 特集 高校生との
交流事業を実施しました！

④ 12月定例会

概要…4

委員会審査の結果から…5

審議結果…6

一般質問…7

⑭ 第3回臨時会、2月定例会の予定

⑮ 活動レポート ほか

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！
編集後記 ほか

梓川高等学校

- ①対面での交流 R5.10.20(金)
- ②オンラインでの振り返り R5.11.28(火)

テーマ
「市議会議員の仕事について」
「地域の課題について」

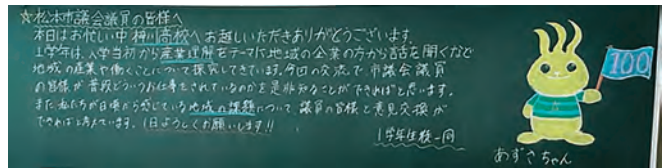
若者との交流事業 高校生×松本市議会

議会を身近に感じてもらうための取り組みとして、高校の授業の時間に議員が参加し、若者の意見を直接聞くための交流事業を行っています。今年度も、梓川高等学校と松本工業高等学校の生徒の皆さんと交流を行いました。活発な意見交換の一部を紹介します。

1年生3クラス約104名と意見交換を行った後、今回初めての試みとして、意見交換で出された内容をその後の授業において整理し、発表する振り返り交流をオンラインで行いました。

生徒 なぜ市議会議員になろうと思ったのか。目指していることは何か。

議員 市民の声を行政に届けるため。地域に恩返しをしたい。そして、高齢者と若者が支え合い、安心安全で住みやすいまちづくりを目指している。



生徒の皆さんの声
が市政に反映され
ました！

本校生徒の意見が
刻に変わりました！
今年4月より、松本市路線バスの山形・村井線が梓川高校横（セブンイレブン）まで延伸しました。延伸となった市田の一本に、通学の市議員と本校生徒の交流事業において、生徒から出た意見が反映されたと聞いています。



生徒 近くに複合的な商業施設など、若者の居場所がほしい。

議員 どんな場所がよいのか具体的に皆さんで考えて、要望してみるといい。

生徒 普段は何をしているのか。議員の仕事で大変なことは何か。

議員 地域の要望や生活相談を聞くなど、24時間働けるように心がけている。日々制度などについて勉強し、休みはほとんどない。さまざまな課題解決のために努めている。

生徒 部活の帰りなど夜道が暗いので、街灯を増やしてほしい。

議員 場所にもよるが、実現できるように要望していきたい。

その他の意見

- ・道の凸凹を直してほしい。
- ・通学路の歩道が狭くて危ないので、安全に通行できるよう広げてほしい。
- ・大きな公園がほしい。
- ・飲食店を増やしてほしい。

オンラインでの振り返り

生徒 議員から話してもらった内容を後日、授業で振り返ることができ、発表できるようしっかり整理することができたので、理解が深まった。

議員 地域の課題として出された要望のいくつかは、既に関係部署へ現状を伝えてある。来年度には改善される予定のものもある。交流事業の中で出たアドバイスを実践し、また来年成長した姿を見られることを楽しみにしている。



感想

生徒 初めての交流で不安でしたが、議員が親身になって話を聞いて解決策を教えてください、とても勉強になりました。地域の課題について真剣に考えることができました。



議員 事前学習もして、自分の意見をしっかりと話せる姿が大変頼もしく感じました。身近なものを自分たちで変えるという意識を高めることの積み重ねは、今後の町会や自治会、地方自治の在り方を見直す上で鍵になると感じました。

梓川高等学校と松本工業高等学校の 生徒の皆さん、先生方、 ありがとうございました！

生徒の皆さんから出された質問や意見で、市への要望などは、担当部局へお伝えしています。

松本市議会では、今後も若者の政治への関心を高める取り組みを進めていきます。

松本工業高等学校

- ①対面での交流
R5.12.22(金)～26(火)
 - ②オンラインでの振り返り
R6.1.23(火) 実施予定
- *フリートーク*
- 事前学習の上、意見交換

1年生5クラス約190名と、地域課題や学生生活で普段感じていることなどについて、フリートークで意見交換を行いました。

生徒 若者や移住者を増やすためにどんな取り組みをしているか。

議員 本市には移住推進課があり、そこで移住希望者への情報発信をしている。移住者への各種補助金制度があり、首都圏へのさまざまなPR活動を行っている。また、若者の働く場の環境づくりとして、リモートで仕事ができる通信網の整備や、イベントなどを開催している。



生徒 市内の空き家の状況が気になる。何か対策を講じているか。

議員 「松本市空家等対策計画」を策定し、基本的取組姿勢や方針を市民に示している。具体的な対応策としては、利活用関連補助や老朽危険空家に対する取り壊す費用の補助、税控除などがある。

生徒 松本の地域資源をどう考えているか。

議員 城下町の文化と豊かな自然とのバランスを取りながら発信できるのが魅力。西の北アルプス、東の美ヶ原高原、市街地の松本城が全国的にも誇れる魅力だと感じている。



生徒 通学路の道路整備について、道路が平らではなく、自転車などで通ると危ない箇所がある。

議員 松本市公式LINEにある「道路損傷等の通報」から担当部署へ伝えることができるので、ぜひ「友だち登録」し、活用してみてください。



その他の意見

- ・イオンモール松本周辺の渋滞を解消してほしい。
- ・図書館をもっと便利な場所に設置してほしい。
- ・松本駅周辺にもっと駐輪場を確保してほしい。

感想

生徒 普段話すことのできない議員と共通の課題について話をすることができました。具体的な解決方法を教えてもらったので、今後そのアドバイスを実践していきたいと思います。



議員 生徒の皆さんには政治参加に対してしっかりと事前学習をしてもらったおかげで、濃厚な時間を共有できました。この意見交換を通じ、少しでも政治・議会に興味を持ってもらうことを期待します。

松本市の豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例や令和5年度松本市一般会計補正予算などを可決

令和5年12月

定例会

12月4日～21日

(会期18日間)

今定例会では、市長から提出された41件の議案のほか、3件の請願、4件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査の結果はP5、審議結果の一覧はP6、一般質問はP7～14をご覧ください。

こんなことが決まりました！

議案第15号 令和5年度松本市一般会計補正予算（第7号） 〔価格高騰低所得世帯重点支援事業費追加〕

エネルギー・食料品等の価格高騰による経済的負担を軽減するため、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、給付金を支給するもの（地方創生臨時交付金活用事業）

〔対象世帯〕

①国制度分 22,000世帯

基準日において、世帯全員が令和5年度の住民税「均等割」非課税の世帯

②市独自分 200世帯

物価高騰の影響を受けて令和5年10月から令和6年3月までの家計が予想せず急変し、同一の世帯に属する者全員が令和5年度の住民税「均等割」非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯（家計急変世帯）

〔支給額〕 1世帯あたり 70,000円

※詳細は、市ホームページをご覧ください。



採択

請願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介を必要とします。

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める請願書

どの子にも行きとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額などを求める趣旨の意見書を国に提出することを求めるもの

→詳細やその他の請願は、市議会ホームページをご覧ください。



可決

決議

全会一致で決議しました。

ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

松本市議会として、武力衝突の当事者及び国際社会に対し、①人道的な即時停戦及び人質の即時かつ無条件解放、②国際人道法を含む国際法の遵守及び国連決議の尊重、③悲惨で深刻な人道危機を改善するための人道支援の拡大・強化を求めるもの

→決議の詳細やその他の議会案（議員提出議案）は、市議会ホームページをご覧ください。



趣旨採択

陳情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。また、委員会審査の中で結果を決定します。

日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める陳情

日本政府に、「日本国憲法」の精神を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める意見書を、国に提出することを求めるもの

→詳細やその他の陳情は、市議会ホームページをご覧ください。



人事

下記の人事案件について、同意しました。

・固定資産評価審査委員会委員 きたひら 北平 ふみお 富美雄 氏

松本市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行いました

4名の委員と4名の補充員が決定しました。

→詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



委員会審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。

可決

議案第 28 号 総務委員会

公の施設の指定管理者の指定について (野麦峠スキー場)

令和 6 年 8 月末をもって指定期間が満了となる野麦峠スキー場について、同年 9 月から 1 年間を指定期間として、引き続き株式会社社岳都リゾート開発を指定管理者に指定するものです。

こんな質問が出ました

Q 野麦峠スキー場の今後の方向性について、「持続可能な奈川地区推進協議会」で検討しているとのことだが、現在の検討状況は。

A 同スキー場の存廃を含めた今後の方向性については、令和 5 年度中に一定の結論が出るよう、地元住民、学識経験者、行政関係者で組織する同協議会において検討が進められている。持続可能な奈川という観点から、野麦峠スキー場の存廃は、奈川地区の振興策全般に関わる問題であるため、市としても住民自治局を中心に部局横断的に対応している。



野麦峠スキー場

可決

議案第 29 号 厚生委員会

公の施設の指定管理者の指定について (奈川社会就労センター)

令和 5 年度末をもって指定期間が満了となる奈川社会就労センターについて、令和 6 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで、引き続き社会福祉法人松本市社会福祉協議会を指定管理者に指定するものです。

こんな質問が出ました

Q 指定管理者の選定にあたり、公募によらず特定の団体などを指定管理者として選定する、特命指定をした理由について伺う。

A 当該施設の利用者には福祉的な支援を必要とする方が多く、現状の指定管理者の支援員・指導員による継続的な関わりが求められることから、これまでと同じ団体を指定管理者として特命指定した。



奈川社会就労センター

可決

議案第 39 号 経済文教委員会

公の施設の指定管理者の指定について (池上百竹亭)

令和 5 年度末をもって指定期間が満了となる池上百竹亭について、引き続き公益社団法人松本地域シルバー人材センターを指定管理者に指定するものです。

こんな質問が出ました

Q 現在は文化施設として利用されているが、松本城周辺の回遊性などを踏まえ、観光面での施設活用も検討すべきと考えるが、検討状況は。

A 現在、観光面での施設活用について関係者から理解が得られるよう取り組みを進めている。今後は、松本城、旧開智学校校舎という 2 つの国宝に隣接する施設の立地を生かし、観光面に資する事業の実施も検討していく。



池上百竹亭 (茶室)

可決

議案第 1 号 建設環境委員会

松本市の豊かな環境を守り 適正な太陽光発電事業を推進する条例

ゼロカーボンを推進するため、自然環境及び生活環境の保全を図りながら、太陽光発電設備の適正な導入を促すことを目的に制定するものです。

こんな質問が出ました

Q 太陽光発電設備設置の許可要件に、住民同意を設けていない代わりに、近隣住民等への説明、意見聴取、協議といった慎重な手続きを設置事業者に義務付けているが、それらが適切に行われているかの判断はどのようにするのか。

A 設置事業者から提出された協議書の内容と、行政が直接近隣住民等から聞き取った内容に齟齬がないかを確認する。また、判断に主観が入ることがないように、施行規則において詳細な基準を定める。



屋上に設置された太陽光パネル

審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市の豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例	建		可決 可決
2	松本市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	総		
3	松本市手数料条例の一部を改正する条例	経		
4	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚		
5	松本市ふれあい山辺館条例の一部を改正する条例	経		
6	松本市営美ヶ原温泉駐車場条例の一部を改正する条例	経		
7	松本市体育施設の設置管理等に関する条例等の一部を改正する条例	経		
8	松本市空家等及び空地の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	建		
9	松本市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例	建		
10	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例及び松本市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	総		
11	松本市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総		
12	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	建		
13	松本市梓川地場産物直売センター条例を廃止する条例	経		

29	公の施設の指定管理者の指定について（奈川社会就労センター）	厚	可決 可決
30	公の施設の指定管理者の指定について（芳川児童センター 外15施設）	厚	
31	公の施設の指定管理者の指定について（中山児童センター 外5施設）	厚	
32	公の施設の指定管理者の指定について（沢村児童センター）	厚	
33	公の施設の指定管理者の指定について（今井農産物直売施設）	経	
34	公の施設の指定管理者の指定について（美ヶ原温泉テニスコート 外1施設）	経	
35	公の施設の指定管理者の指定について（浅間温泉会館）	経	
36	公の施設の指定管理者の指定について（ふれあい山辺館）	経	
37	公の施設の指定管理者の指定について（かりがねサッカー場）	経	
38	公の施設の指定管理者の指定について（特定公共賃貸住宅「芳野町団地」外21施設）	建	
39	公の施設の指定管理者の指定について（池上百竹亭）	経	
40	公の施設の指定管理者の指定について（ふれあいパーク乗鞍）	経	

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
14	令和5年度松本市一般会計補正予算（第6号）	4 常任	可決 可決	
15	令和5年度松本市一般会計補正予算（第7号）	4 常任		
16	令和5年度松本市霊園特別会計補正予算（第1号）	建		
17	令和5年度松本市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	厚		
18	令和5年度松本市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	厚		
19	令和5年度松本市介護保険特別会計補正予算（第1号）	厚		
20	令和5年度松本市公設地方卸売市場特別会計補正予算（第1号）	経		
21	令和5年度松本市奈川観光施設事業特別会計補正予算（第1号）	総		
22	令和5年度松本市松本城特別会計補正予算（第2号）	経		
23	令和5年度松本市病院事業会計補正予算（第2号）	厚生・市立病院建設		

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
41	固定資産評価審査委員会委員の選任について	-	-	同意

請願

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
請3	松本市の豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例案の否決を求める請願書	建	不採択	不採択
請4	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める請願書	経		
請5	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書	経	採択	採択

道路

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
24	市道の認定について	建	可決	可決
25	市道の廃止について	建		

陳情

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		回付委員会	審査結果	
陳8	日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める陳情	総	趣旨採択	-
陳9	松本市の豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例案の慎重審議を求める陳情書	建	不採択	-
陳10	松本市の豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例案の否決を求める陳情書	建	不採択	-

その他

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
26	松本広域連合の処理する事務の変更及び松本広域連合規約の変更について	総	可決	可決
27	公の施設の指定管理者の指定について（白骨温泉公共野天風呂）	総		
28	公の施設の指定管理者の指定について（野麦峠スキー場）	総		

議会案

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
議12	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書	-	-	可決
議13	へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書			
議14	保育士配置基準改善の確実な実施と保育士処遇改善のための公定価格の引き上げを求める意見書			
議15	ガザ地区における平和の早期実現を求める決議			

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 議：議長（※議長は表決には加わりません。） -：不在 欠：欠席

議案番号	会派名 議員名	誠の会					開明					まつもと都					松本市議会公明党					政友会					日本共産党 松本市議団		無所属				
		宇留賀 誓	土屋 真一	若林 真一	今井ゆづけ	大飼 信雄	阿部 功祐	太田 更三	和久井 悟	西澤 郁弥	吉村 幸代	川久保文良	上條 温	芝山 稔	中山 英子	花村 恵子	神津ゆかり	上條 一正	横内 裕治	大久保美田紀	内田 麻実	上條美智子	近藤 晴彦	太田 正徳	牛丸 仁志	村上 幸雄	中島 昌子	宗田まゆ美	塩原 孝子	大飼 明美	こば 陽子	菊地 徹	
1		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10		○	○	○	○	欠	-	○	×	×	○	○	議	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
11, 14, 16, 17, 18, 19, 20, 22, 23		○	○	○	○	欠	-	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請3		×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	

請：請願

「ここが聞きたい!!」
一般質問



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
12月定例会では、21人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。
二次元コードからアクセスしてください。



心のバリアフリーを目指した「パラ教育」

質問項目

- ・スポーツと文化・芸術を活かした共生のまちへ



まつも都
なかやま
中山 英子



Q パラ教育を普通学級で取り入れることは非常に有効であると考えますが、本市の推進、活用の方角性について伺う。

A **教育長** パラ教育は、その理念や目的に触れることで、障がいのあるなしを含めた多様性とは何か、多様な人々が共に生きる共生社会を実現するにはどうしたらいいのかを考えるものであり、教育現場で実践していくことは、大変意義深いものと考えられる。パラスポーツを体験し、多様性についての知識理解を深めると同時に、人権感覚を高めるパラ教育に取り組むことは、子どもの権利に関する条例の理念の実現や、今求められている学校像の実現、心のバリアフリーにもつながると考える。各校の指導計画に沿って、パラ教育をさらに推進していけるように取り組んでいく。

政治への芽生えと政治記者の経験を通して

質問項目

- ・検証「松本マラソン」
・「理想の市長像」について



まつも都
はなむら
花村 恵子



Q 市長は記者時代、「政治の師」とする野中広務元官房長官から何を学んだか。

A **市長** 野中元官房長官は4年あまり取材をする対象であった。政治とは至る所にある対立や矛盾を大局から俯瞰し、その対立や矛盾をできるだけ小さくする、これが政治の根本ではないかと考えているが、野中氏はそうした立場から、判断や決定を自らの価値観を大切にして実行したリーダーだったと捉えている。当時の小淵総理大臣と野中氏がコンビで取り組んだこととして特に記憶に残っているのが、外務省の反対を押し切って沖縄サミットの開催を決定したこと。また、当時左右の対立が激しかった国旗国歌問題に対し、国旗国歌法案を成立させ、20世紀の中で一つの区切りを付け、日本の国の在り方を指し示したと評価している。



まつもと
かみじま
上條 一正



質問項目

- ・西部地域の拠点としてのまちづくり(波田駅周辺の整備事業)
- ・道路整備の骨幹となる中部縦貫自動車道及び国道19号の整備

国道19号松本拡幅と中部縦貫自動車道の建設促進

Q 国が行う事業の整備促進が松本のさらなる発展のためには必要不可欠である。市長の選挙公約を踏まえ、これまでの取り組みと成果を伺う。

A 市長 国道19号松本拡幅は、事業化から25年が経過している中、用地の取得がほぼ完了した渚1丁目交差点から白坂交差点までのおよそ600メートルの4車線化については終わりが見えてきた。中部縦貫自動車道は、波田ICから中ノ湯間のルートについては、「計画段階評価」へ移行する直前までできており、移行すれば国土交通省が主導権を取って事業化に対して大きく進展する。松本から中ノ湯、さらには岐阜県側へと貫通することを市民、地権者の皆さんと共有し、引き続きこれまで以上に効果的な要望活動に取り組んでいく。



開明
にしざわ
西澤 郁弥



質問項目

- ・私塾への助成について
- ・Jアラートについて

北朝鮮の弾道ミサイル発射時の避難行動の周知方法

Q 本市の公式LINEを見て、防災メニューしかないので、弾道ミサイル等の関連した情報を載せたほうがよいと思うが、市の見解を伺う。

A 危機管理部長 市公式LINEの防災メニューは、ハザードマップ、避難所、防災リンク集等、災害時に必要となる情報へ素早くたどり着けるようになっている。弾道ミサイルが発射された際に取るべき行動等、国民保護に関する情報をLINE防災メニューに加えることは、市民への周知として、大変有効な手段だと考えるので、掲載する方向で進めていきたい。



市公式LINEの防災メニュー画面



開明
しほやま
芝山 稔



質問項目

- ・行政改革
- ・松本パルコ閉店に伴う対応について

松本パルコ閉店に伴う市の提案内容

Q 市の方針として、5,000平方メートルを利用する選択肢しかないのか。相当な財政負担が懸念されるが、見解を伺う。

A 総合戦略室長 (株)パルコから示されたのが、5,000平方メートル程度を利用、賃貸借してもらいたいという条件であり、これが協議のスタートと考える。市民からは商業施設の存続や新たな賑わいを望む声が多く、松本商工会議所および松本商店街連盟からも、後利用に向けて市が積極的に関与し、閉店後速やかに施設が再開されるよう協力要請があった。相当な財政負担は想定されるが、市民の要望に応え、行政がまちなか図書館をはじめ魅力的な複合施設の設置をすることは、中心市街地の再設計、再活性、市のまちづくりに必要な取り組みと考える。賃料を含め、具体的な内容が提示されたら、今後の進め方等を改めて議会に協議する。



開明
よしむら
吉村 幸代
さちよ



質問項目

- ・松本市の農業政策
- ・旧中信松本病院の跡利用
- ・遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）

※2
遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）

Q 女性と若者に選ばれるまちづくりを
目指す市長に、検診の助成制度に
対する思いを伺う。

A 市長 本市は他市に先駆け、がん検
診体制の充実を図ってきた。遺伝性
乳がん卵巣がん症候群の方に対し、
現在実施しているがん検診について、
当面、2年に1回のマンモグラフィ検
査を毎年受診できるように検討する。
その上で、定期的な検査（医師の判
断によるMRI等）の助成について
も前向きに検討を進めていく。女性
と若者に選ばれるまちづくり、そし
て結婚や子育ての希望が叶えられる
まちづくりを目指し、女性特有のが
ん検診の支援により積極的に努める
とともに、包括的な女性の健康支援
の推進を図っていく。



開明
かわくぼ
川久保 文良
ふみよし



質問項目

- ・道路行政について
- ・市が業務委託等を行なっている団体等について
- ・職員の再就職について

（仮称）新村インターチェンジ予定
地周辺の土地利用

Q 中部縦貫自動車道松本波田道路の
（仮称）新村インターチェンジ周辺の
土地利用をどのようにするか。

A 建設部長 （仮称）新村インターチェ
ンジ周辺は、広域交通の結節点とな
る特性から、産業集積拠点としての
ポテンシャルが高く、農地以外の開
発の可能性が高い土地と捉えてい
る。土地利用の方向性については、
松本市都市計画マスタープランに示
しているとおり、農地の良好な営農
環境と調和した適正な土地利用を踏
まえつつ、都市活力の創出、地域の
活性とコミュニティ維持の観点から
検討することとしている。具体的な
土地利用の検討にあたっては、現状
の土地利用、上下水道等のインフラ
整備状況の整理、農政部局との調
整・協議を行い、地権者をはじめと
する地元の方々の意見を聞きなが
ら、早期に検討を進める。



誠の会
いまい
今井 ゆうすけ



質問項目

- ・スポーツ行政

松本マラソン

Q 市民からはハードルが高いといった
声がある。市内の参加者を増加させ
るため、ファンランの部の拡充、誰
もが参加できるような新たな種目の
創設、市民・ボランティアの割引や
優先エントリーを提案する。また、
ランナーやボランティアのインタ
ビューを記事や動画で紹介すること
で、大会を知ってもらうことにつな
がると考えるが、市の見解を伺う。

A スポーツ本部長 ファンランの部の
拡充、新たな種目の創設は、参加者を
増やす効果的な取り組みと考えるた
め、検討していきたい。また、ランナー
やボランティア
の声を記事や動
画で発信するこ
とは、より一層大
会を知ってもら
える手段である
ため、検討して
いきたい。



松本マラソンがより参加しやすい大会
となるように



※2 遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC） BRCA1 もしくは BRCA2 という遺伝子に生まれつき病的な変化があること
で乳がんおよび卵巣がんをはじめとするがんになりやすい可能性がある
※3 ファンランの部 松本の風景を楽しみながらのんびりと走る、今大会から新設された10キロメートルの種目



誠の会
宇留賀 響
うるが ひびき



質問項目

- ・地域資源を活かした教育について
- ・松本市の名物の発信について

四賀地区の化石採集地の環境整備

Q

四賀地区において、新たな化石採集の体験学習の場を整備してはどうか。市の見解を伺う。

A

教育次長 四賀化石館での講座は、山間地で海の化石が採れ、地層を間近に見ることのできる大地の歴史を体感できる機会である。中でも化石採集は子どもたちの貴重な教材として、また四賀地区の魅力の一つとして継続していきたい大切な講座メニューであると認識している。一方、化石は地質や古生物分野における研究の対象でもあり、採集できる場所も限られているため、国民共有の資源である。新たな採集場所については、専門家の意見を聞きながら、地区内の状況を見て検討していく。



四賀地区での化石採集の様子



誠の会
若林 真一
わかばやし しんいち



質問項目

- ・松本の経済について
- ・感染症について

商都松本

Q

政府から財政出動^{※4}があったと仮定して、市長はどのような商都松本を思い描き、その思い描いた商都松本を構築するには、どの政策を、どのように進めていきたいのか伺う。

A

市長 仮に政府が大規模な財政出動を続け、本市の歳入が大幅に増加したとすると、総合計画に掲げている政策や国に要望している公共事業を前倒しで実現できることが想定される。交通インフラの整備が格段に進むことが期待され、さまざまな産業で売上や収益が向上し、所得の持続的な増加が見込まれる。中心市街地の再活性、松本駅前の再開発、松本城三の丸の再整備をスピードを上げて実行し、類まれな自然環境のもとに、伝統と革新が融合する全国屈指の商都を作り上げていかなければならないと考える。



誠の会
阿部 功祐
あべ こうすけ



質問項目

- ・松本城について
- ・教育行政について

不登校対策

Q

本市の不登校児童生徒の約70%がどの教育施設にもつながらっていない状況。総合的な支援を義務教育段階のうち受けられることが大切と考えるが、教育長の見解を伺う。

A

教育長 硬直的な学校のありように、息苦しさを感じている子どもがいるように感じる。こうした問題意識から、先進的な取り組みを行っている学びの多様化^{※5}学校を視察し、学びのハードルの基準を少しだけ下げることと救われる子どもが増える可能性があること、子どもに合った支援を徹底して行うことに力を注いでいることを聞いた。リーディングスクール事業をはじめとする取り組みで学校自体の学びを柔らかくしていくことと併せ、来年度スタートする予定のインクルーシブセンター等により、教育と福祉、医療との連携を密にし、包括的に子どもとその家庭を支援していくことが重要と考える。

※4 財政出動 景気の安定、底上げを図る経済政策の一つ。税金や国債等の財政資金を公共事業等に投資することによって、公的需要・総需要を増加させ、国内総生産や民間消費等の増加促進を図る

※5 学びの多様化学校 いわゆる不登校特例校。不登校児童生徒を対象とする特例の教育課程を編成して教育を実施する学校



日本共産党松本市議員
宗田 まゆみ



質問項目

- ・松本市立病院経営強化プランについて
- ・加齢性難聴者の補聴器購入助成制度について
- ・年越しができる物価対策について

年越しなんでも相談会

Q 今年の年末は、市主体で物資支援、生活相談窓口の開設を求める。その意向について伺う。

A 健康福祉部長 年末年始を控え、安心して年越しができるよう年末年始休業前の早期の生活相談を案内するとともに、12月30日に庁舎内窓口を設置する。今年度は「福祉と健康の臨時相談窓口」として、生活保護だけでなく、健康福祉部に拡充し、生活保護、障がい者福祉、高齢者福祉、健康に関する相談を行う。物資の支援については、生活相談において窮迫状態を確認した上で、支援を行うところ。



お困りの際は早期にご相談を



日本共産党松本市議員
塩原 孝子



質問項目

- ・子育て世代に選ばれる松本市とは

不登校児童増加への対応

Q 学校外で学ぶ子の育ちを支えるNPO法人では、子どもたちの実態とニーズを調査するインターネットアンケートを実施している。本市も子どもたちや保護者、元不登校児への同様のアンケートを実施したらどうかと考えるが、見解を伺う。

A 教育監 当事者である不登校の子どもたちの本当の声に耳を傾けて、受け止めていくことは、極めて重要だと考える。NPO法人のアンケートは、子どもだけでなく、保護者や過去に不登校を経験した大人も含まれているが、まずは子どもたちの潜在的なニーズを捉えたいと思っている。今後、オンラインによる不登校支援を検討しているが、オンラインによる不登校支援に向けた意向調査の中で、全児童生徒の心の声、本当の声を聞くことができるよう進めていく。



日本共産党松本市議員
犬飼 明美



質問項目

- ・経済再生の方向性
- ・農業の発展のための独自策
- ・居住への支援 など

自衛隊への名簿提供除外申請募集の方法

Q 自衛隊への名簿提供に関し、除外申請のやり方、期間について、市の見解を伺う。

A 危機管理部長 除外申請の状況については、現在、令和6年度に対象となる方が、電子申請、郵送および窓口のいずれかの方法で申請できるように、要綱制定等の準備を進めている。また、除外申請の受付期間については、令和6年の2月中旬から4月中旬までを予定している。



除外申請に向けて





松本市議会公明党
おおくぼ 美由紀
みゆき



質問項目

- ・企業版を除くふるさと納税について
- ・移住推進課業務について

担当業務の妥当性

ふるさと納税、結婚新生活支援、奨学金返還支援、空き家バンク、結婚相談、いずれも大切な業務であり、大変手間がかかる。これを全て移住推進課が所管することについて、行政改革が必要だと感じるが、見解は。

A

総務部長 ふるさと納税をはじめ、空き家対策、結婚相談業務等は、移住へのきっかけ、移住に関連する業務という位置付けで、本市では移住推進課が所管している。しかし、観光や移住にとどまらないふるさと納税を含めた、松本ブランドの発信力強化の必要性を強く感じていることから、来年度、分かりやすさの観点も加え、関連する部署も含めた見直しの検討が必要と考える。



移住促進に向けて



松本市議会公明党
うちだ あさみ
あさみ



質問項目

- ・障がい者の雇用について
- ・手話通訳者の労働と健康について

障がい者のチャレンジ雇用

チャレンジ雇用制度を本市でも取り組んでみてはどうか、見解を伺う。

A

総務部長 本市では会計年度任用職員の採用に障がい者枠を設け、面接で能力や就労意向を確認し、各職場と、業務内容や勤務時間を調整しながら、雇用につなげられるよう取り組んでいる。これは、チャレンジ雇用制度とはしていないが、同様の取り組みをしていると捉えている。今後も、チャレンジ雇用の目的である、働いた経験が次のステップにつながる、障がいのある方が社会の中で安心して働き続けられるよう、障がい者の方の希望を踏まえた雇用制度になるよう取り組んでいく。



働いた経験が次のステップにつながるように



松本市議会公明党
かじょう 美智子
みちこ



質問項目

- ・道路行政について
- ・市税について

松本市道路除雪事業計画

除雪作業を取り巻く環境は、人口減少や高齢化、建設作業者数の減少等、年々厳しくなると感じている。町会との連携や、将来的な除雪体制の維持、今後の課題について、市の見解を伺う。

A

建設部長 市が決定した1次、2次路線について、各業者が所有している重機の台数や機動力等の調査結果を基に、全ての業者と調整を行い、除雪路線の割り当てを行っている。大雪時の3次路線^{※9}における町会との連携は、地区内の1次、2次路線を踏まえた上で、地域内の主要な生活道路を中心に、町会要望により3次路線を決定している。除雪路線以外の生活道路も町会に除雪の協力をお願いしている。今後は、除雪業者の確保に努めるとともに、除雪路線等の見直しを行い、極力現状の除雪体制を維持できるように取り組んでいく。

※7 チャレンジ雇用 知的障がい者等を、1年以内の期間を単位として、各府省や各自治体において、非常勤職員として雇用し、1年から3年の業務経験を踏まえ、ハローワーク等を通じて一般企業等への就職につなげる制度 ※8 松本市道路除雪事業計画 冬期間における市道の除雪作業を、行政・市民・除雪業者が連携して、迅速かつ適切に実施することを目的に定めた計画 ※9 1次路線 (1) 2車線以上の幹線道路 (2)バス路線 (コミュニティバス路線を含む。) ※10 2次路線 (1) 2車線未満の幹線道路 (2)その他指定道路 ※11 3次路線 (1)地域内で主要な生活道路 (2)幅員が3メートル以上で、機械除雪が可能な道路





政友会
中島 昌子
なかじま まさこ



質問項目

- ・国民スポーツ大会の公開競技について
- ・オンライン相談の窓口業務について
- ・松本パルコの閉店に伴う対応について

ゲートボール場の練習環境の整備

Q 国民スポーツ大会公開競技であるゲートボールは、人工芝のコートが主流だが、本市では人工芝、天然芝のコートが少なく、人工芝生化を望む声が多い。令和8年度が期限の過疎債を財源として見込める四賀屋内ゲートボール場を人工芝生化して、練習環境を整えることで、競技力の向上や地域の活性化につながると思うが、市の見解を伺う。

A スポーツ本部長 四賀屋内ゲートボール場の人工芝生化は、競技力の向上や地域の活性化につながる大切な視点であると認識している。本市としては、国民スポーツ大会の公開競技の開催内定等の状況を踏まえて、人工芝生化等の環境整備を検討していきたい。



四賀屋内ゲートボール場



政友会
牛丸 仁志
うしまる ひとし



質問項目

- ・火山防災について
- ・農業行政について
- ・食品ロス削減について など

保健所を主体とした健康増進施策の取組み

Q 昨年度、健康増進総合計画が策定され、まちづくりに入り込み、保健所が主体となった取組みが組み込まれていると思うが、健康増進施策の推進の中で、保健所設置のメリットがどのように生かされていくのか、市の見解を伺う。

A 保健所長 今後の健康増進施策を推進するにあたり、保健所が公衆衛生的な知見や権限を有することによる次の4つの視点で強みを生かしていきたいと考える。①科学的知見に基づいた公衆衛生施策の展開。②健康づくりの推進を、地区担当保健師による地区活動において、市民により身近な所で活動を実践。③医療法を所管する保健所として医療機関との連携による施策の展開。④感染症や災害時保健医療等の健康危機管理を加えることで、健康を守る視点を加えた施策の展開



無所属
こば 陽子
こば ようこ



質問項目

- ・「帰りたくなる松本」づくりのために

ジェンダーギャップの解消

Q Uターンや移住を考える際の阻害要因として、地方都市に残る男性優位の社会や慣習があるのではないかと、ジェンダーギャップ解消のために、企業や人々の意識改革が必要であり、専門的な知識を持つ企業や学校との協力により意識改革を加速していく必要があると考えるが、市の見解を伺う。

A 住民自治局長 本市は性差にとらわれず、多様なライフスタイルを選択できる社会の実現を目指し、一人ひとりの意識改革のため、女性センターパレア松本を拠点に、ジェンダー平等について、講座やイベントを開催している。令和6年度は、企業のノウハウや大学の専門知識を活用し、幅広い世代向けの意識啓発に加え、自己肯定感や能力を向上させる講座等を充実させ、年代や性差にとらわれない利用者拡大に向けて、安定的に提供できるよう取り組んでいく。

※12 過疎債（過疎対策事業債） 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法により過疎地域とされた市町村が、過疎地域持続的発展計画に基づいて行う事業の財源として特別に認められた地方債 ※13 健康増進総合計画 健康増進、母子保健、食育推進、自殺対策、健康危機管理の施策を総合的かつ効果的に展開するため、「第3期松本市健康づくり計画」、「第4期松本市食育推進計画」、「第3期松本市自殺予防対策推進計画」、「災害時対策指針」および「感染症対策指針」を一体的に取りまとめ策定 ※14 ジェンダーギャップ 男女の性差により生じるさまざまな格差



Q 令和元年度から地域づくりセンターの権限強化に取り組んでいるが、その本質的な意図はどこにあるのか。次の時代の地域づくりセンターのあり方について市長のビジョンを伺う。

A **市長** 本市は広大な市域を有し、画一的・均一的な対応では、市民のニーズに十分応えることは難しい状況にある。こうした状況に対応するには、住民とともに事業や政策を提案できる仕組みが求められ、地元で、現場で働く地域づくりセンターの職員を増員すると同時に、センターの裁量を増やしていくことが必要である。市民に身近な所で、市民のニーズを汲み取る仕事こそ、デジタル化やAI化が進んだ先の市役所で中核的な業務となっていくと考える。今後は、財政的な裏付けと合わせて、人員体制を見直し、市民に身近で、地元第一に働く職員をさらに増やしていきたいと考えている。

質問項目



無所属
菊地 徹
きくち とほる

・住民自治と地域づくりのネットワーク



次代の地域づくりセンターのあり方

詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



議案と議決結果 各議員の賛否

第3回
臨時会
11月6日(月)

令和5年度松本市一般会計補正予算案など、市長から提出された2件の議案と、9月定例会で継続審査となった令和4年度決算関係議案3件を可決・認定しました。

◆審議結果

決算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
11	令和4年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別	可決	可決
12	令和4年度松本市歳入歳出決算の認定について		認定	認定
13	令和4年度松本市公営企業会計決算の認定について		認定	認定

総：総務委員会 経：経済文教委員会

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	令和5年度松本市一般会計補正予算(第5号)	経	可決	可決

契約

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
2	工事請負契約の締結について(松本市総合体育館非構造部材耐震化及び内装改修電気設備工事)	総	可決	可決

令和6年2月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/4	5	6	7	8 本会議(開会) 10:00~ 当初予算説明会 13:00~	9 当初予算説明会 10:00~	10
11	12	13	14	15	16	17
議案調査						
18	19	20	21	22	23	24
本会議(一般質問) 10:00~				委員会審査		
25	26	27	28	29 総務・建設環境 10:00~	3/1	2
委員会審査						
厚生・経済文教 10:00~						
3	4	5 本会議(閉会) 13:30~	6	7	8	9

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局(34-3210)へお問い合わせください。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページをご覧ください。



ご自宅から本会議が視聴できます!



ライブ中継



録画配信

活動レポート

10月から12月までの議会活動からピックアップしてお伝えします。

姫路市議会との親善交歓会

R5.11.7(火)~8(水)

令和元年以来4年ぶりに姫路市議会の皆さんをお迎えし、10月にオープンした「新松本市立博物館について」をテーマとして意見交換会を行いました。

また、国宝松本城、松本市美術館、松本市立博物館の視察も実施しました。



後期議員研修会

R5.11.14(火)〈政策部会〉

演題 移住と仕事

講師 合同会社 ReConnect 代表社員 ^{せはたかずしげ} 瀬畑一茂 氏

ご自身も松本市に移住された経験を踏まえ、移住支援事業を通じて見てきた松本の魅力等についてお話を伺いました。



松本市 PTA 連合会との意見交換会

R5.11.29(水)〈交流部会〉

「子どもたちにとって魅力ある松本市になるための課題」をテーマに、意見交換を行いました。PTA 活動を取り巻く状況の変化や、部活動の地域移行の諸課題について意見を交わし、大変有意義な機会となりました。



時代に合った形のPTAを考えていく必要がある

中信四市議会議員研修会

R5.10.27(金)

演題 行政 DX と地域 DX によるこれからの住民サービス

今年度は塩尻市で開催され、研修と視察を行いました。



「地域 DX センター core 塩尻」を視察

子どもたちのために三ガクをもっと生かしたい



部活動の地域移行による地域の指導者不足を解消してほしい

まつもと市議会

こどもだより第7号!

市内の小学校 5 年生~中学校 3 年生に学校を通じて配布しています。

市議会ホームページや配信アプリにも公開していますので、ぜひご覧ください!

ホームページで
ご覧いただけます→



今号のテーマは
教育支援センターって
どんなところ?



松本市 PTA 連合会の皆さん
ありがとうございました



松本の街を映画で活性化したい ～映画は3回人を動かす魅力的なコンテンツ～



一般社団法人
松本映画祭プロジェクト
代表理事 河西 徳浩さん

松本市出身。東京で友人と店舗設計・施工・内装・デザインの会社を興すも「(東京は)一生暮らす場所ではない」と感じ、1998年にUターン。SWEETの渡邊匡太社長(当時・副社長)との出会いをきっかけに「松本を映画祭で盛り上げよう」と活動を開始。

2008年松本映画祭プロジェクトの初主催となる商店街を舞台にした「商店街映画祭」を企画する。

松本の街の活性化ツールとして「映画」に着目した理由は?

渡邊社長が映画好きだったことも一つですが、松本には、上田や茅野のような「映画祭」がありませんでした。

また、映画は「撮影時、クルー達が訪れ」「上映時、劇場に足を運ぶ」「ロケ地巡り、聖地巡礼で訪れる」と、人を3回動かす力があります。ここから、10年間、中心市街地で上映会を行ってきました。

現在は「商店街映画祭」は終了しているのですか。

はい。今は「子どもたちの映画祭」という、子どもに向けた映画のイベントを続けて14年になります。

他にも2011年からは「地球のステージ」という、桑山紀彦医師が、世界の紛争・災害地域を巡り、現地での人々の様子を映像と、オリジナルの音楽で伝えるライブステージを11年間開催しました。

また、サッカー関連の映画やドキュメンタリーを上映する「マツモトフットボール映画祭」も現在行っています。こちらは、松本山雅の新体制発表会に併せて行っています。

たくさんのお話を手掛けてきた中で、印象的な出来事は?

山崎貴監督との出会いです。「商店街映画祭」を始めた時に、特別審査員として参加いただき、以来15年間お付き合いさせていただいています。気さくで、サービス精神に溢れており、そのお人柄にも魅了されています。2023年、松本市美術館で「映画監督 山崎貴の世界」が開催されましたが、そのきっかけは2018年に主催した「白組・山崎貴監督 GALLERY」でした。「映画監督 山崎貴の世界」の企画には、さまざまな形で協力させていただき、55,000人の入場者に足を運んでいただけたこ



©2022 「GHOSTBOOK おぼけずかん」製作委員会
©斎藤洋・宮本えつよし/講談社

とは、映画祭プロジェクトの集大成でもあったように感じます。

今後の展望を教えてください。

今行っている「子どもたちの映画祭」ですね。これは、通常の映画館で2時間近く、集中して観ることが難しい3歳から小学校低学年が対象の映画祭です。上映する映画は国内外の短編ムービーで、20分ほどです。それで、集中が切れた頃に、歌やダンス、サーカスなどの舞台を挟みます。いずれも、本物のエンタメです。地方都市であっても、子どもたちに本物の芸術・エンタメに触れるきっかけになればと思っています。この「子どもたちの映画祭」を今後どのように発展させていけるかが、今の課題です。

松本の街に望むことがあったら教えてください。

Uターンで戻ってきて、改めて「自然・文化・高い民度」の素晴らしい街だと感じました。

また、民間主導で自発的に行われているイベントが多いのも魅力です。この良さを「どう若い世代に伝えていくか」、「人口を増やしていくか」が大事だと思います。そのためにも「PARCO跡地の活用法」は一つの肝になると思います。若い人が、ワクワク、ドキドキできるような施設に、民と官が一緒になって作り上げていくことが大切だと思います。

議会情報は松本市公式 LINE でも配信しています!

松本市公式 LINE を「友だち登録」し、「受信設定」をすると、子育てやイベントなど、希望の情報を受け取ることができます。



本会議日程、議会だより発行などのお知らせは、「市政参加」を受信設定すると届きます!

登録&受信設定はこちらから



広報部会 議会だより編集班

部長 上條 一正

副部長 内田 麻美

大久保 美田紀

花村 恵子

今井 ゆうすけ

芝山 稔

編集後記

年が明け、早くも一カ月が過ぎました。「国玉松本城天守プロジェクトエクシヨンマップ」の開催期間も残りわずかとなりましたが、街中もようやくコロナ禍以前のにぎわいを取り戻しつつあり、本年も多くの観光客をお迎えできることを願っています。来月には、松本市長選挙が予定されています。今後の松本市の方向性がどうなるか、一人でも多くの市民の皆さまが関心を寄せ、投票へ足を運んでいただきたいです。